Funehiki High School News vol.187

～がんばる船高生～
ATTENTION!

第67回 ドローン科学探究部 白岩 健太さん・三浦 白蒼さん はくあ

船引高校ドローン科学探究部の白岩健太さん（3年 船引中）と三浦白蒼さん（2年 船引中）の2人を紹介します。今年度は操作の技術向上を目指した操作練習やドローンを活用した地域の空撮を行っています。また、新たな取り組みとして、田村市役所や慶応義塾大学と連携してドローンと3Dプリンタを用いた立体模型（船引高校校舎）の製作も行いました。

最新技術の活用を積極的に試みているドローン科学探究部の活動についてインタビューしました。

—なぜ、ドローン科学探究部に入ろうと思ったのですか？

白岩さん 元々機械が好きでと珍しい部活だと思い、入部しました。部員には、ドローンに興味をもって入部してくる人も多くいます。

—ドローン科学探究部は何を目的に活動していますか？

三浦さん ドローン操作技術はもちろんのこと、ドローンを使って地域に役立つ取り組みを行うことを目的に活動しています。今年度は、ドローンで空撮した船引高校や田村市役所のデータを基に3Dプリンタで模型を作りました。また、鳥獣被害対策にどのようにドローンを使えるのかを考えるグループワークを行い、有効な活用方法について考えています。

—今年度の活動で印象に残っていることは？ また、その時にどんなことを感じましたか？

白岩さん やはり一番印象に残っている活動は3Dプリンタを用いた模型作りです。初めて扱う3Dプリンタにとてもワクワクしました。部長の立場で、この初めての取り組みを成功させることができたことは自分の誇りです。

三浦さん 私も3Dプリンタが一番印象に残っています。他の学校ではなかなか扱えない機材なのでとても新鮮な気持ちでした。また、初めてチャレンジした3Dプリンタでの模型製作は多くの失敗があり、試行錯誤の連続でした。しかし、とても楽しく達成感がある活動で、最後まで部員全員で模型作成ができました。

—ドローン科学探究部の活動を通して、やりがいを感じる時はいつですか？

三浦さん ドローンと向き合う部活動ですが、活動を通して部員をはじめ、地域住民など多くの方々に関わります。その中で、同じ目標に向かって頑張ることや自分たちの姿を見たり、協力して活動したりすることで笑顔になってくれる人の姿を見られることに大きなやりがいを感じます。

—ドローン科学探究部で、今後どのような活動をしていきたいと考えていますか？

三浦さん 引き続き、ドローンを活用した地域貢献について考えていきたいです。ドローン科学探究部全員がチームとなっているいろいろな意見を出し合い、高校生らしい取り組みをしていきたいです。

—今後の目標は何ですか？

白岩さん 私は、ドローンの活用を考えている企業への就職が決まりました。部活動での経験を思う存分発揮し、自分で調べ、探究し、発見したことを今後に生かしていきたいです。

左から、白岩さん、三浦さん

◆語り部交流会に参加しました！！(船引高校アクティブリーダー育成プロジェクト)

1月23日に開かれた「震災と復興を未来へつむぐ高校生語り部交流会」で、船引高校アクティブリーダー育成プロジェクトに参加する3人の生徒が、震災遺産に関するグループワークや、地域の防災避難訓練に参加し地域の方々との協働作業を行ったことについて感じたことや考えたことを発表しました。発表資料を作成する中で、今年1年の取り組みについて改めて振り返ることができ、来年度の活動の中で「誰かに伝える」ことにチャレンジする気持ちがより一層強くなりました。また、他校の発表には、自分たちにも取り入れられそうなことや興味をもつ活動があり、大きな刺激を受けました。加えて、これまで行ってきた活動が田村市に根差していることを再認識することもできました。今後も多くの方々とのつながりを大切にしながら、活動を続けていきたいと思えます。

福島県立船引高等学校 Tel...0247-82-1511 Fax...0247-82-5233
HP...<https://funehiki-h.fcs.ed.jp> mail...funehiki-h@fcs.ed.jp

福島県立たむら支援学校だより vol.15

第6回福島県障がい者芸術作品展で入選

はじまりの美術館(猪苗代町)で開かれた、第6回福島県障がい者芸術作品展「きになる≡ひょうげん2022」で本校生の作品が入選を果たしました。入選に輝いた作品をご紹介します。

作品名：「花」
小学部 根本結理さん

作品名：「とぶぞ!!」 高等部 共同制作
大和田宗位さん・齊藤紬さん・行川聖真さん・鈴木颯人さん・村上駿仁さん

二十歳を祝う会

1月14日、本校第一期生と二期生の「二十歳を祝う会」を開催しました。

当日は、三期生までの卒業生と保護者が集まり、大人の仲間入りをした皆さんの門出を祝いました。先輩方それぞれの活躍が、在籍している後輩たちの良いお手本となっています。

中学部「春山のお人形様」をたむら市民病院に展示

中学部2・3年2組が制作した「春山のお人形様」がたむら市民病院に展示されています。

魔除けの効果で、通院されている方が元気になっていただけたら幸いです。

福島県立たむら支援学校

【春山校舎】Tel...0247-82-4114 Fax...0247-82-4119
【石崎校舎】Tel...0247-82-4627 Fax...0247-82-4629
HP...<https://tamura-sh.fcs.ed.jp> mail...tamura-sh@fcs.ed.jp